

■工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とするための取り組み

1. 工事規制計画の工夫

(1) 工事期間の設定

工事期間を設定するにあたり、お客さまへのご迷惑を最小限とするため、迂回路となる小田厚、圏央道、中央道で実施予定の工事期間、および交通量が増加する夏季交通混雑期、年末年始などと重複しないよう設定させていただきました。

(2) 工事に伴う渋滞の削減を考慮した規制計画

工事に必要な施工時間を確保しつつ、交通量の多い昼の時間帯においては、渋滞が少なくなるよう、片側2車線が通行可能となるような規制計画としました。なお、特に昼間の交通量の多い東名 横浜青葉 IC～海老名 JCT(上り線)、横浜町田 IC～海老名 JCT、厚木 IC～秦野中井 IC(下り線)においては、昼の時間帯は片側3車線が通行可能となるような規制計画としました。

(3) 工事の集約による交通規制回数の抑制の工夫

本工事とあわせて、道路の維持修繕作業や点検作業などを実施することにより、年間の作業を集約し、交通規制回数を削減できるよう工夫しています。

また、追越規制開始時に必要な低速走行規制については、中央分離帯からの本線進入路の整備、大きな渋滞が発生しない区間での昼夜連続規制継続により低速走行規制回数を削減しています。

2. お出かけ前のお客さまへの情報提供の強化

お出かけ前に工事区間の高速道路状況をご確認いただくために、東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイトにおいて、最新の工事規制および工事状況について情報提供させていただきます。

工事期間中は、夜間を中心に渋滞が予想されますので、お出かけ前に東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイト・ポスター・リーフレットなどの情報を参考にいただき、小田厚、圏央道、中央道などへの迂回やお出かけ時間の変更などをご検討いただき、余裕を持ってお出かけいただきますようお願いいたします。

<東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイトなどにおける主な情報提供の内容>

(1) 工事期間中の渋滞予測のご提供

① 渋滞予測カレンダーのご提供

工事期間中に予測されている渋滞情報をカレンダー形式でご提供させていただきます。

なお、最新の渋滞予測は、東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイトで随時更新してまいります。

② 時間帯別の渋滞予測のご提供

工事規制の実施に伴い、迂回やお出かけ時間の変更をご検討いただけるお客さまへの情報として渋滞が予測される日の時間帯別の渋滞予測をご提供させていただきます。

なお、最新の渋滞予測は、東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイトで随時更新してまいります。

(2) 最新の通過所要時間のご提供

走行ルートを選択やお出かけ時間の変更をご検討していただけるよう、最新の所要時間情報をご提供させていただきます。

①主要 JCT 間のリアルタイム所要時間

【東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイトでの掲載イメージ】

北陸・岐阜地域 | 静岡地域 | 長野・山梨地域 | 東京・神奈川地域

リアルタイム ルート検索



②迂回ルートのリアルタイム所要時間

【東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイトでの掲載イメージ】



※所要時間は、交通状況の変化などにより実際の所要時間とは異なる場合があります。

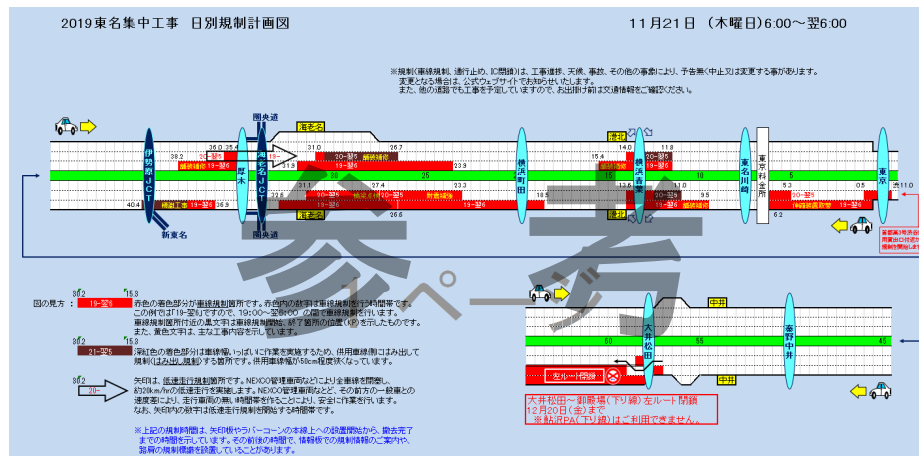
(3)主な迂回ルートのご案内

迂回ルートの走行をご検討いただけるよう主な迂回ルートの経路情報をご提供させていただきます。

(4)工事期間中の日々の工事規制計画のご提供

工事期間中の日々の工事規制の場所、車線、時間帯、主な工事内容が確認できるよう、日ごとの規制計画図をご提供させていただきます。なお、走行可能車線に少しはみ出して規制している箇所、低速走行規制箇所などについても規制計画図に掲載いたします。天候や工事進捗により、工事規制計画が変更となる場合がありますので、最新の情報をご確認ください(工事期間中は毎日更新予定)。

【東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイトでの掲載イメージ】



(5) 東京支社公式 twitter を活用した情報提供

東京支社公式 twitter において、東名集中工事(首都圏)の告知、事故通行止めなどの緊急情報、渋滞情報、夜間 IC 閉鎖の開始・終了などの最新情報をお知らせいたします。

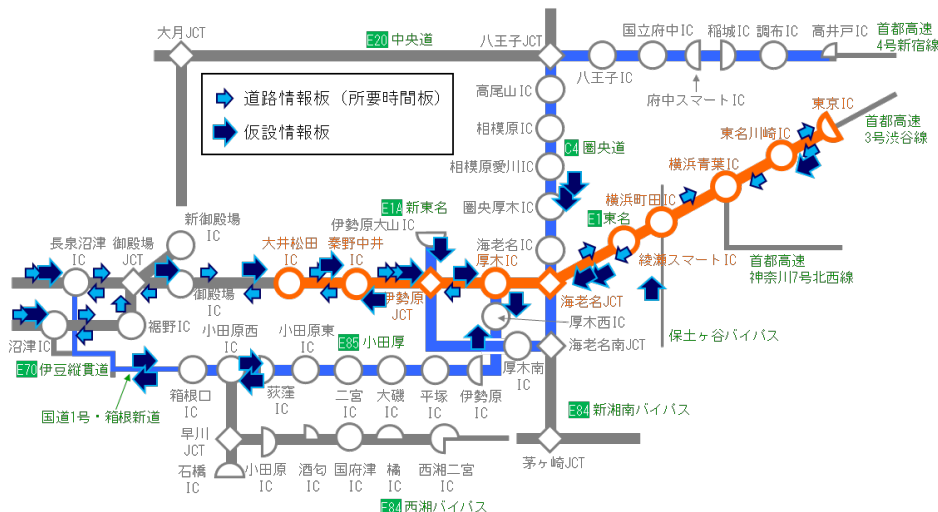
東京支社公式 twitter: https://twitter.com/c_nexco_tokyo/

3. 高速道路をご走行されているお客さまへの情報提供の強化

(1) 迂回ルート分岐手前での情報強化

工事期間中は、道路情報板(所要時間板)とは別に、高速道路を走行するお客さまへ迂回ルートの所要時間を提供するため、迂回ルートの分岐点となる JCT 手前などに仮設情報板を設置いたします。走行ルートをご検討される際にご活用ください。

【迂回ルートへの分岐部手前などへの仮設情報板の設置予定箇所】



【仮設情報板による所要時間表示イメージ】



(2) 工事規制区間周辺での情報強化

著しく速度低下する大規模な工事規制においてもお客さまに提供する所要時間の精度を高めるために、既設のトラフィックカウンターに加えて、携帯端末やカーナビから発する Bluetooth® の MAC アドレスを工事規制区間の道路脇に設置した受信機で受信し、“Bluetooth®を用いた所要時間提供システム”により、工事規制区間の所要時間をリアルタイムで算定し、高速道路上に設置されている道路情報板や仮設情報板で情報提供をおこないます。

※Bluetooth®: デジタル機器用の近距離無線通信規格

MAC アドレス: Media Access Control address・個体識別 ID

(3) 夜間 IC 閉鎖の広報強化

夜間 IC 閉鎖(出口閉鎖)を計画している IC の手前に、仮設情報板を設置し、夜間 IC 閉鎖の実施日時をお知らせいたします。

【夜間 IC 閉鎖(出口閉鎖)箇所手前への仮設情報板の設置予定箇所】



■安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

1. 工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

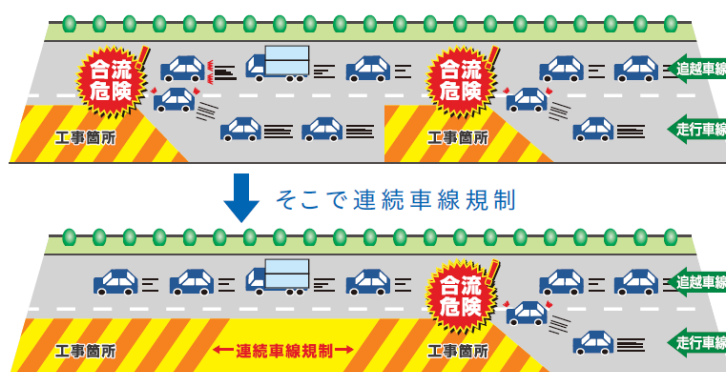
渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置し、この先の交通状況や規制状況をお伝えします。

【渋滞末尾警戒車の配置例】



2. 短い区間での車線変更を回避するための連続規制の実施

短い区間で工事箇所が近接する場合には、それぞれの工事規制が断続することにより車線変更などが増加し、無理な追い越しや合流に伴う追突や接触による事故の要因となることから、安全のため連続して規制を実施させていただくことがあります。



連続車線規制内のお知らせ看板の例



3. 規制設置作業などの手順や注意事項のお知らせ動画によるご案内

工事規制の設置や撤去、低速走行規制など、本線上での規制作業について、その手順や注意事項をお知らせする動画を作成し、東名集中工事(首都圏)専用 WEB サイトやサービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)に設置されているデジタルサイネージ(MIB)などでご案内いたします。

4. 事故発生時の早急な対応

きめ細やかな情報提供とお客さまの安全のため、交通規制区間に設置したトラフィックカウンターや CCTV カメラなどを活用し、道路管制センターにおいて 24 時間体制で道路状況を監視するとともに、道路情報板や渋滞末尾警戒車でリアルタイムの情報をお知らせいたします。

